

ハートで向き合うエンド・オブ・ライフ・ケア

望みへ導くアドバンス・ケア・プランニング

エンド・オブ・ライフにある人を、医療従事者として、また家族として私たちはどのようにケアしていったらよいのでしょうか。本人の意思を尊重したい、本人の望む生活ができるように治療を選んで欲しい、そして、よき旅立ちを迎えることができれば、と誰もが望んでいるはず。しかしながら、本人の意思決定能力が低下していく前に、いつ、どのタイミングで、どう話を切り出すのかは難しいことです。患者の事前の意思表示（リビングウィル）についての普及啓発、終末期アドバンス・ケア・プランニングの進め方、そのためのコミュニケーション技術など、まだ、多くの課題が残されているのが、日本の現状です。

アドバンス・ケア・プランニングの専門家、ロリィ・プロツマンが、終末期における現状を紹介し、意思決定能力が低下する前に、意思を確認するコミュニケーション、傾聴、真の望みの見極め方、アドバンス・ケア・プランニングなど、沢山の実習を交えて講義します。エンド・オブ・ライフは、皆が通過するプロセスです。医療従事者、ケアワーカー、セラピスト、一般の皆様を対象として、よき旅立ちについて考えたいと思います。

日時

2017年11月5日(日)
10:00～16:00

会場

聖路加国際大学・大村進・美枝子記念聖路加臨床
学術センター 3階 3302教室
東京都中央区築地3-6
東京メトロ日比谷線築地駅 徒歩5分

受講費

(税込)

| | |
|-----------|-----------------|
| 一般 | 5,400円 |
| 協会会員 | 4,320円 |
| 学生 | 3,240円 (学生証提示*) |
| 聖路加国際大学職員 | 4,320円 (職員証提示*) |

*当日ご提示いただけない時は、一般受講費をいただきます
ことをご承ください。

講師

ロリィ・プロツマン

米国登録看護師・アドバンスケアプランナー

現在、ハワイ州オアフ島クリーンズ・メディカル・センター所属アドバンスケアプランナーとして、終末期における患者意思決定に関するコミュニケーションを医療従事者に指導。看護師、看護管理者として、産科、緩和ケア、病院・在宅・地域コミュニティのホスピスにおいて40年のキャリアを持つ。認定ヒーリングタッチ・プラクティショナー/インストラクター。ヒーリングタッチ・インターナショナル創設メンバー。日本、ハワイにおけるヒーリングタッチ講師歴17年。



内容

※逐次通訳付

- ・どこでどのように終末を迎えるか
- ・希望や好みについて、症状が重篤になる前の会話技法
- ・治療の選択肢
- ・望む・望まない治療法
- ・真の望みの見極め方
- ・アドバンス・ケア・プランニング
- ・苦痛と喪失のサポート
- ・癒しの存在の実践

定員

100名 (お申込み完了先着順)

申込

お申込み受付は、8月1日から、メールで受付開始となります。

必要事項(1.お名前、2.一般・協会会員・学生・聖路加国際大学職員かの種別、3.電話番号、4.連絡先メールアドレス)をご記入の上、「件名:エンドオブライフセミナー申込」としてevent@healingtouch.jpまでメールをご送付ください。

申込受理のお知らせメール到着後、参加費を右の銀行口座へお振込みください。

*受講費お振込みを持ちまして、お申込み完了といたします。
*お申込みは、振込完了先着順となりますのでご注意ください

振込口座:

三井住友銀行 赤坂支店(825)

普通 9333968

特定非営利活動法人 日本ヒーリングタッチ協会

お問合せ

event@healingtouch.jp

主催: NPO法人日本ヒーリングタッチ協会
共催: 聖路加国際大学大学院 小野若菜子

